



ステッカーで安心!
犯罪抑止効果



24時間365日、非常時に警備員がご自宅へ駆けつけ

※地域限定サービスのため対応できるエリアに限りがあります。

東急線沿線のセキュリティなら
東急セキュリティ

東急セキュリティの

子ども見守りサービス



改札タッチやバス乗車を
メールでお知らせ!



いつもの
PASMOで

東急セキュリティ 子ども 検索

登下校
マモルメ



登下校を

通知でお知らせ!

※バスモ乗車利用許諾済 第6号 ※PASMOマーク及びPRISMOは東急バスが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。 ※東急バスの都合により予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

▶お問い合わせ先 東急セキュリティ お客様センター

0120-109-253 営業時間/9:00~17:00
(年末年始を除く)



東急セキュリティ

検索

〒154-0004
東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー21階



青葉消防署

×

東急セキュリティ

備えて安心! 救急・防災 ガイドブック

東急セキュリティ



TOKYU SECURITY

特集1

知って予防! 救急車

青葉区の救急状況



近年、救急出場件数が増加し、**現場への到着時間が伸びています。**
いざというときに限りある救急車を有効に活用できるように、**区民の皆さんのご協力をお願いします。**

出典:青葉消防署発行「かわら版あおば消防通信 春号」令和6年の火災と救急状況

(件)			
	2024年	2023年	増減
件数	15,859	15,052	807
種別			
急病	10,811	10,486	325
交通事故	673	684	-11
一般負傷	3,055	2,784	271
その他	1,320	1,098	222

1 ケガ・病気を防ごう!

●転倒 **どの年齢でも最も多く発生しているケガの原因です!**

段差につまずく、電気機器のコードに引っかかる、床に置いていたもので足を滑らせるといったことでケガをしています。



ケガの予防についてはこちら↓



(横浜市消防局)

●感染症 **発熱をきっかけとする救急要請が多い傾向!**

予防するには

石けんを使った丁寧な手洗いをします。



栄養・睡眠を十分にとり、規則正しい生活をして体力をつける。



流行の時期は人込みを避ける。



予防接種を受ける。



2 困った時は、まず相談!

(急なケガや病気で救急車を呼ぶか迷った時)

かながわ救急相談センター

#7119 年中無休 24時間対応

ダイヤル回線・IP電話はこちら 045-232-7119
045-523-7119

今すぐに受診すべきか
救急車を呼ぶべきか

>>> 1番を選択

救急受診できる病院・
診療所を知りたい

>>> 2番を選択

3 こんな時には119番!

意識の障害

- 意識がない(返事がない)
- 様がおかしい(もうろうとしている)

飲み込み

- 物をのどに詰まらせて、呼吸が苦しい、意識がない

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識が戻らない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水に溺れている
- 高いところから落ちた

特集2

住宅火災を防ぐには



青葉区の火災状況

2024年に青葉区内で発生した火災は**30件**でした。主な出火原因は放火(疑い含む)7件、こんろ4件、電気機器が3件でした。

出典:青葉消防署発行「かわら版あおば消防通信 春号」令和6年の火災と救急状況

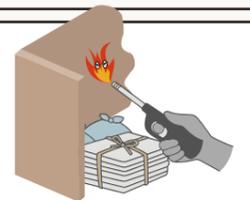
(件)			
	2024年	2023年	増減
件数	30	38	-8
出火原因			
放火(疑い含む)	7	3	4
こんろ	4	4	0
電気機器	3	7	-4

火災の予防対策を学ぼう!

放火

家の周りに燃えやすいものを置かない!

ごみは決められた日時・場所に出し、**死角となる場所**にはできるだけ**物を置かない**にしましょう。



こんろ

火をつけたら絶対にその場を離れない!

食用油は、約370℃になると**自然発火**します。



電気機器

電気コードを適切に取り扱う!

たこ足配線や、家具の下敷き、束ねたまま使用し続けると**火災の原因**となります。また、コンセント、プラグに溜まった“ほこり”は**こまめに掃除**しましょう。



住宅用火災警報器は設置・点検されていますか?

住宅用火災警報器は、火災から大切な「命」と「財産」を守ります

よこはま防災e-パークで
防火対策を学べます!
詳細はこちら

設置場所 消防法及び横浜市火災予防条例により、設置が義務付けられています。

点検や交換 古くなった警報器は、電池の消耗や内部の部品の劣化により、適切に作動しなくなります。本体は定期的に点検し、**10年を目安に交換**しましょう。

住宅用火災警報器の場所と種類

- 寝室…**煙**タイプ
 - 台所…**煙**または**熱**タイプ
 - 階段*…**煙**タイプ
- *2階以上に寝室がある場合



※ご自身での点検・交換が困難な場合は、青葉消防署までご相談ください。

- ①テストボタンを押す または 引きひもを引く
 - ②警報音(ブザーや音声)を確認
- ※警報音等が鳴らない場合、電池切れや故障の可能性もあります。



【ご相談先】 青葉消防署予防係 ☎045-974-0119